

3番 内田あや 一般質問資料 ①

1. 介護保険特別会計 — 財政の状況 —



介護保険の**期ずれ問題**は、会計上の処理ミス？ **資金不足に陥った要因**は？25年間の決算を把握することで、**問題の本質**を理解したい！

(1) 介護保険特別会計の財政状況 《期ずれが起きていなかったら、どうなっていた？》

- 1 2004年度は▲38百万円(決算比▲119百万円)の赤字、繰越金マイナスとなり翌年度以降も赤字継続
- 2 2024年度は▲151百万円(決算比▲303百万円)の赤字だが、基金残高296百万あり、【形式収支＋基金残高】は146百万円のプラス確保

《Memo》

(3) 市町村特別給付費、保健福祉事業費の状況 (令和6年度) 《適切なサービス設計になっている？》

事業内容(対象)		助成・補助の内容		利用	決算
市町村特別給付費	地域送迎サービス費助成(要介護の高齢者)	月40,500円*を限度額に助成		996人	19.4
	紙おむつ等購入費助成(要支援・要介護の高齢者)	紙おむつ	月10,000円*を限度額に助成	6,342人	46.5
		介護周辺用品	月3,000円*を限度額に助成	2,444人	
保健福祉事業費	栄養改善サービス費助成(要支援・要介護の高齢者)	配食サービス	朝夕:市助成600円・自己負担400円/食	454人	5.4
		栄養改善指導	管理栄養士による指導・調理等の自立支援		
保健福祉事業費	健康増進浴場等利用補助(65歳以上、要支援者・要介護者および介護を行う家族)	1人につき年間12枚発行		8,233人	4.3
		1枚あたり500円を上限に補助			
健康度調査(委託料)5.7、介護予防強化サービス事業(委託料)4.3、地域介護予防0.2					10.2
[参考] 認定者数(第1号被保険者): 要支援 318人、要介護 1,723人 65歳以上:1.5万人 (単位:百万円)					85.9

* 自己負担は所得に応じ1割～3割で変動する

(出所)和光市ホームページ、令和6年度事務事業評価等を元に作成

(2) 保険料の状況 《和光市が他市と比較して低い保険料を維持してきたのは何故？》

- 3 第9期保険料は志木市を上回る水準、市町村特別給付費の上乗せが重い(2025年:100%負担に変更)

《Memo》

(4) 特別会計決算における問題点と疑問点 《その他に、不適正な会計処理はなかったか？》

- 4 財政余力がない中、市町村特別給付制度を開始(2003)し、保険給付費+86百万円の補正(2004)を行ったことが、不適正な会計処理(歳出抑制)につながったのではないかと
- 5 市町村特別給付に対する一般会計からの繰入金は当時50%のはずだが、期ずれ直後4年間(2005-2008)は概算で約1.4億円(2.3億円-給付費1.7億円×50%)の繰入過多となる
- 6 地域包括センター運営開始時(2006)、一般会計が負担する「総務費」に計上することを判断した、当時の意思決定プロセスは(2021年:地域支援事業に変更済)

提案

- 1 財務健全化(一般会計依存からの脱却)
- 2 サービス設計見直しによるコスト削減
- 3 ガバナンスの強化(チェック体制の構築、業務マニュアルの整備)

【図表1】介護保険特別会計決算の推移

(単位:百万円)

	'00	'01	'02	'03	'04	'05	'06	'07	'08	'09	'10	'11	'12	'13	'14	'15	'16	'17	'18	'19	'20	'21	'22	'23	'24	補正
1 繰越金【前年度の形式収支】						80	37	66	152	152	47	54	68	78	108	152	104	103	93	107	68	68	98	120	167	167
2 (補正後)		67	1	8	5	▲38	▲86	▲62	15	12	▲105	▲109	▲108	▲99	▲72	▲43	▲99	▲103	▲120	▲116	▲178	▲191	▲165	▲166	▲136	▲136
3 +設立時繰入・運営補助等	145	49		0	0	▲1		0	58	24	24	29	20	8	2	7	5	6	11	11	24	23	21	20	16	16
4 ▲介護保険サービス給付費	▲665	▲849	▲1,008	▲1,156	▲1,311	▲1,556	▲1,638	▲1,709	▲1,831	▲1,932	▲2,033	▲2,211	▲2,324	▲2,379	▲2,468	▲2,619	▲2,742	▲2,802	▲2,949	▲3,098	▲3,277	▲3,439	▲3,626	▲3,872	▲4,392	▲4,392
5 ±期ずれ補正額					▲119	▲4	▲5	▲9	▲4	▲12	▲11	▲13	▲1	▲4	▲14	▲8	▲4	▲10	▲8	▲21	▲13	▲4	▲24	▲16	303	303
6 (補正後)					▲1,430	▲1,560	▲1,643	▲1,718	▲1,835	▲1,944	▲2,044	▲2,224	▲2,325	▲2,382	▲2,483	▲2,627	▲2,746	▲2,811	▲2,957	▲3,119	▲3,290	▲3,443	▲3,650	▲3,889	▲4,089	▲4,089
7 ▲地域支援事業費						▲58	▲67	▲129	▲116	▲120	▲118	▲112	▲102	▲103	▲128	▲142	▲164	▲174	▲181	▲173	▲325	▲333	▲358	▲371	▲371	▲371
8 +【第1号】被保険者保険料	50	155	216	281	292	306	426	449	470	488	500	513	620	654	688	734	761	779	893	903	922	1,092	1,101	1,106	1,218	1,218
9 +【国・県・支】負担金・交付金	466	558	683	754	914	1,062	1,098	1,190	1,227	1,263	1,326	1,464	1,531	1,565	1,644	1,764	1,857	1,941	1,925	2,021	2,090	2,324	2,424	2,639	2,749	2,749
10 ▲【国・県】償還金(前年度分)		▲22	▲0	▲9	▲2		▲30	▲34	▲71	▲23	▲7	▲6	▲8	▲21	▲18	▲32	▲70	▲141	▲31	▲38	▲36	▲18	▲41	▲38	▲54	▲54
11 +【市】繰入金	93	112	131	147	173	206	232	253	291	286	301	327	338	352	359	355	373	393	403	419	445	491	522	560	589	589
12 +【市】低所得者負担軽減																6	6	5	6	7	7	48	52	53	46	46
13 ▲【市】繰入金(前年度分)		▲15	▲9	▲9	▲2		▲5	▲7	▲15	▲23	▲11	▲9	▲6	▲17	▲36	▲37	▲9	▲9	▲17	▲24	▲5	▲47	▲17	▲18	▲27	▲27
14 ▲市町村特別給付費				▲40	▲39	▲33	▲39	▲46	▲50	▲46	▲47	▲48	▲51	▲51	▲55	▲50	▲53	▲60	▲64	▲64	▲60	▲61	▲70	▲70	▲71	▲71
15 +【市】繰入金・5.7億円		0		22	24	5	70	41	56	59	25	27	26	14	15	16	17	15	16	18	16	16	19	18	19	19
16 ▲保健福祉事業費	▲3	▲3	▲3	▲7	▲6	▲13	▲5	▲7	▲11	▲11	▲9	▲6	▲6	▲7	▲9	▲15	▲16	▲15	▲13	▲13	▲12	▲10	▲13	▲14	▲14	▲14
17 ▲総務費 14.1億円	▲36	▲41	▲42	▲38	▲39	▲72	▲105	▲85	▲93	▲133	▲128	▲142	▲140	▲156	▲158	▲183	▲186	▲191	▲188	▲192	▲177	▲40	▲38	▲48	▲42	▲42
18 (内包括支援センター費)						▲41	▲42	▲42	▲86	▲85	▲97	▲97	▲96	▲107	▲110	▲115	▲117	▲117	▲122	▲135						
19 +【市】繰入金	33	34	37	44	49	80	113	101	107	141	140	149	145	162	165	189	192	203	211	199	214	53	43	56	55	55
20 +【国・県】補助金	6	8	10	8	2									1	1	1	1	1	1	1	0	0	0	0	0	0
21 ±その他の支出・収入	0	0	0	0	0	0	2	3	2	1	1	1	2	2	▲0	▲1	▲6	▲5	1	2	0	▲0	▲0	▲0	25	25
22 ±財政安定基金	▲5	▲5	▲5	▲1	▲1	▲1							13													
23 ▲基金積立金	▲18	▲48	▲1		▲0	▲101	▲3	▲26	▲94	▲107	▲35	▲51	▲72	▲42	▲61	▲87	▲26	▲77	▲73	▲55	▲43	▲81	▲63	▲99	▲107	▲107
24 +基金繰入金	0	0	0	0	21	9	0	15	81	57	77	96	46	47	77	31	38	116	54	43	64	5	41	112	136	43
25 ±一般会計繰入金(期ずれ)																										210
26 【形式収支】歳入-歳出	67	1	8	5	1	80	37	66	152	152	47	54	68	78	108	152	104	103	96	106	66	68	98	120	167	152
27 (補正後)						▲38	▲86	▲62	15	12	▲105	▲109	▲108	▲99	▲72	▲43	▲99	▲103	▲120	▲116	▲178	▲191	▲165	▲166	▲136	▲136
28 【基金残高】	18	66	67	67	46	139	142	153	166	215	173	129	155	149	134	190	177	138	156	168	148	224	246	233	204	296
29 【形式収支】+【基金残高】	85	67	76	72	126	175	208	305	318	262	228	197	233	258	285	294	280	234	262	234	216	322	366	400	356	←
30 (補正後)					7	53	80	168	177	110	65	21	56	77	91	91	73	18	41	▲9	▲43	59	80	97	→	146

【図表2】保険料の算定

(単位:百万円)

	和光					志木	朝霞	新座
	5期	6期	7期	8期	9期			
1 標準給付費見込額	7,566	8,302	9,119	11,208	13,106	16,585	26,369	39,044
2 ×第1号負担率	21%	22%	23%	23%	23%	23%	23%	23%
3 A 同負担額	1,589	1,826	2,097	2,578	3,014	3,815	6,065	8,980
4 1人あたり月額換算(円)	3,327	3,290	3,585	4,064	4,688	5,179	5,777	-
5 地域支援事業見込額	227	474	615	661	1,184	1,026	1,623	-
6 ×第1号負担率	21%	22%	23%	23%	23%	23%	23%	23%
7 地域支援事業(上乗分)				240				
8 B 同負担額(23%)	48	104	141	392	272	236	373	-
9 1人あたり月額換算(円)	100	188	242	618	423	320	356	-
10 調整負担金相当額(5%)	378	415	480	585	682	851	-	-
11 国の負担率(X)	1.67%	1.55%	1.50%	1.61%	1.51%	-	-	-
12 C 同負担額(5%-X)	252	286	329	394	415	288	657	-
13 1人あたり月額換算(円)	528	515	563	621	645	390	626	-
14 市町村給付費見込額	222	245	235	260	296	30	-	-
15 ×第1号負担率	75%	75%	75%	75%	75%	100%	-	-
16 D 同負担額	166	184	176	195	222	30	-	-
17 1人あたり月額換算(円)	348	331	301	307	345	41	-	-
18 ▲財政調整基金取崩額	▲13							
19 ▲機能強化推進交付金				▲30	▲61		▲51	-
20 ▲準備基金取崩額	▲100	▲100	▲100	▲100	▲100	▲240	▲288	-
21 E 軽減額	▲113	▲100	▲100	▲130	▲161	▲240	▲339	-
22 1人あたり月額換算(円)	▲237	▲180	▲171	▲205	▲250	▲326	▲323	-
23 保険料収納必要額(A~E)	1,942	2,300	2,644	3,429	3,762	4,128	6,756	-
24 +予定保険料収納率	98.0%	98.0%	98.3%	99.1%	99.5%	98.5%	98.3%	-
25 +補正後被保険者数(人)	39,790	46,262	48,760	52,852	53,588	61,382	87,482	-
26 保険料の基準月額(円)	49,796	50,741	55,170	65,462	70,560	68,279	78,600	73,668
27 保険料の基準月額(円)	4,150	4,228	4,598	5,455	5,880	5,690	6,550	6,139

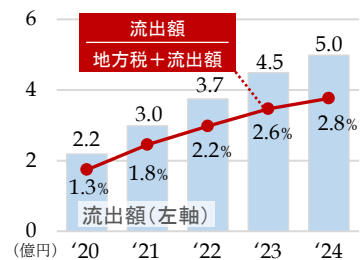
1人あたり月額換算は、負担額および軽減額を補正後被保険者数で控除した値

(出所)介護保険特別会計決算データ、各市の介護保険事業計画を元に作成

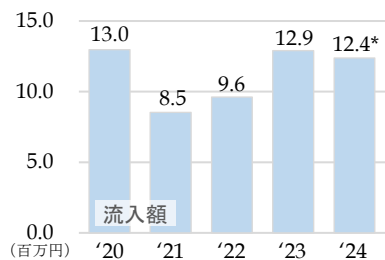
2. ふるさと納税制度の活用 — 寄付額増強への取組み —

ふるさと納税制度を活用して、和光市をさらに盛り上げたい！ 税収を増やしたい！

(1) 流出額の推移



(2) 流入額の推移



(3) 運営コスト (令和6年度)

	費用	同率
返礼品等の調達	2.6	21%
返礼品等の送付	0.8	6%
事務関連	1.4	12%
決済関連	0.2	2%
広報関連	-	-
合計	5.0	41%

(出所) 総務省「ふるさと納税に関する現況調査等」、決算資料を元に作成 * 遺贈分121.8を除いた受入額

流入額に対して、返礼品等の調達は 割、運営コストは 割 以内に抑える必要あり。

(4) 人気返礼品ランキング・寄付額 (令和6年度)

カテゴリ(商品)	寄付額	件数	総額	商品(カテゴリ)	寄付額	件数	総額
1 食料品(カレー)	13,000円	139件	1,807千円	6 宿泊サービス	30,000円	14件	420千円
2 食料品(カレー)	39,000円	42件	1,638千円	7 食料品(カレー)	26,000円	13件	338千円
3 食料品(カレー)	13,000円	63件	819千円	8 食料品(カレー)	13,000円	25件	325千円
4 食料品(鯉節)	28,000円	20件	560千円	9 健康食品	130,000円	2件	260千円
5 宿泊サービス	54,000円	8件	432千円	10 洋菓子(チョコレート)	10,000円	24件	240千円
				総計(21企業・団体)		503件	9,638千円

(出所) 秘書広報課へのヒアリングを元に作成

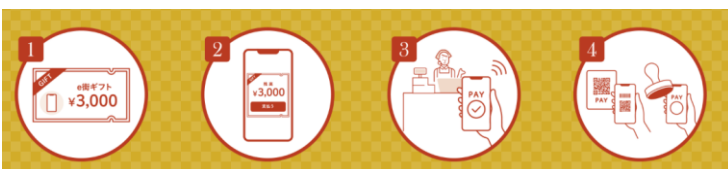
(5) 学校応援事業 (クラウドファンディング) の状況 (令和6年度)

プロジェクト名	目標額	件数	寄付額
1 白子小 小学校のシンボルツリー陸鷺(りくわし)を助けてください！！	150万円	42件	86.4万円
2 第三小 「豊かな心」を音楽のチカラで！	50万円	10件	17.8万円
3 第四小 「チーム四小」は音楽教育活動で「元気な学校」に！	50万円	8件	11.6万円
4 機関車再生プロジェクト！	400万円	38件	84.2万円
5 第五小 和光市まちづくり寄付金で、第五小学校を応援してください！	70万円	6件	7.7万円
6 北原小 50周年和光市立北原小学校	350万円	19件	64.0万円
7 大和中 意思と努力で輝く大和中生を応援してください！	100万円	7件	9.8万円

(出所) 和光市HP「和光市まちづくり寄付金」を元に作成

(6) 「旅先納税」とは

- 訪れた地域にふるさと納税を行うと、返礼品として宿泊や飲食、アクティビティに使える電子ギフトが“その場で”もらえる仕組み
- ホテル、レストラン(社員食堂も可)、土産店等が主な返礼品提供先
- 全国95自治体が導入(埼玉県では、川越市が2024年11月に導入)



- 旅行前や旅行中に専用サイトから寄付
- すぐに返礼品として電子ギフトを受取り
- 市町村内のお店で提示
- QRコードを読み取り、スタンプで決済完了
(引用) 小江戸かわごえe旅ギフト

- 提案**
- 商品ラインアップ強化・寄付額増加への取組(商工会・教育機関との連携)
 - 広報戦略(チラシ、SNS、市民参画)
 - 外部媒体・サービス「旅先納税」の活用

3. 喫煙マナー — 路上喫煙対策 —

歩きタバコによる子ども達の**受動喫煙**が心配... **ポイ捨て**により**まちの景観**が損なわれている！

(1) 啓発活動と路上喫煙対策費

① 美化推進員報酬	万円
② 表示プレート	万円
③ 路面・電柱表示委託料	万円

和光市の路上喫煙対策費(年間)は 万円

(3) 路上喫煙注意件数 (令和7年4月～)

	注意件数	内従わず	過料徴収
紙タバコ	人	人	件
電子タバコ	人	人	件

美化推進員は週 日 × 時間 名 体制

(4) 路上喫煙対策のこれまで

2006年(平成18年)	4市協議の元「和光市路上喫煙等の防止に関する条例」を制定 当時の 4市長協議 により、 駅前に喫煙所・灰皿を設置しない 旨を取り決め
2023年(令和5年)	条例一部改正(案)に対する意見募集パブリック・コメント実施 公共喫煙所の設置を求める声 が多数あり
2024年(令和6年)	条例一部改正:対象に加熱式タバコを追加、禁止項目に ポイ捨て を追加、市の責任に 啓発義務 を追加 など
2025年(令和7年)	条例一部改正: 路上喫煙禁止区域を一部拡大

(5) 近隣の喫煙所設置状況

	たばこ税	喫煙所
和光市	5.3億円	なし
朝霞市	8.7億円	なし
新座市	11.0億円	なし*
志木市	3.4億円	なし
戸田市	11.2億円	3ヶ所設置
富士見市	9.0億円	なし
川越市	22.5億円	3ヶ所設置
ふじみ野市	6.2億円	2ヶ所設置
練馬区	37.2億円	5ヶ所設置
板橋区	38.8億円	2ヶ所設置

* 令5年度(第4回)、陳情採択
(出所) 令和5年度決算資料および自治体HPを元に作成

(6) 近隣自治体の取組事例

練馬区	歩行喫煙率調査を年1回20ヶ所実施(平14～)
板橋区	自治体・学校を巻き込み毎年12月に9日間の喫煙マナー向上キャンペーンを実施 喫煙マナー向上の看板を無料貸出 公衆喫煙所助成制度 上限1,000万円/件



(引用) ジチタイワークス (引用) トレーラーハウスデブローメント
パーテーションで区切る喫煙所から、受動喫煙の懸念が少ない「喫煙コンテナ」や「喫煙トレーラー」に移行する自治体も。

- 提案**
- 駅前の公共喫煙所の設置
 - 啓発活動および路上喫煙取締りの強化
 - 「市民や和光で働く方の声」と「喫煙マナーの実態」の見える化(アンケート、データ調査等)

4. 国際教育と国際交流 — 現況と今後 —

和光市の**公教育レベル**を上げてほしい！国際交流と**国際教育**の促進を！

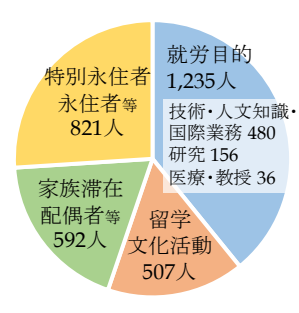
(1) 在留外国人数の推移



(2) 国別 在留外国人数

国籍	人数	国籍	人数
1 中国	1,021	12 インド	47
2 ベトナム	370	13 モンゴル	36
3 韓国	286	14 タイ	28
4 ネパール	236	15 ブラジル	27
5 フィリピン	201	16 フランス	25
6 インドネシア	146	17 ロシア	23
7 ミャンマー	114	18 イラン	22
8 台湾	94	19 パキスタン	22
9 米国	74	20 ウズベキスタン	21
10 バングラデシュ	64	21 英国	21
11 スリランカ	53	その他	223

(3) 在留資格の状況



(4) 公立小中学校における国際教育の現状

(出所)令和6年度統計わこう、e-Stat「在留外国人統計テーブルデータ」を元に作成

《Memo》

(5) 姉妹都市ロングビュー市との交流

市民海外派遣事業	1996年に派遣開始、公募市民をこれまで7回にわたって派遣 2000(15名)、2004(8名)、2014(23名)、2016(23名)、2018(25名)、2023(11名)
バーチャル集会	2020年と2022年に実施、市長、和光高校生徒と先生、和光姉妹都市交流会が参加
オンライン交流	2022年と2023年に実施、市内の小中学生・高校生が対象
公式訪問団	2023年に和光市がロングビュー市を訪問、2024年にロングビュー市が和光市を来訪
ロングビューウィーク	2024年と2025年に実施、姉妹都市締結を行った10月1日を記念しパネル展示

(6) 市内児童生徒の人数と通学状況

	日本人	外国人	合計
公立小	人	人	人
公立中	人	人	人
0-4歳	3,880人	122人	4,002人
5-9歳	3,614人	258人	3,872人
10-14歳	3,494人	29人	3,523人

(出所)令和2年度国勢調査を元に作成

(7) インターナショナルスクールの状況

国内校数*	443校(2025年9月時点:Poidate出展) うち初等部～高等部まで備えるのは約80校
地域分布	東京都内に集中 埼玉県内では所沢市のコロンビアインターナショナルスクール(幼稚園～12年生)が台頭
備考	在校生の日本人比率は増加傾向にある

*参考:インターの定義が多様(公認校、一条校、各種学校、無認可等)であり、校数はデータ元により異なる

(6) 一般会計「教育費」の状況、他市比較 (令和6年度)

和光市の児童・生徒1人あたりの教育費は 千円

	教育費 (百万円)	小中学生(人)			1人あたり (千円)	総人口 (人)	1人あたり (千円)
		小学生	中学生	合計			
和光市	3,932	4,349	1,932	6,281	626千円	84,958	46千円
朝霞市	7,705	7,711	3,374	11,085	695千円	145,531	53千円
新座市	8,400	8,459	4,191	12,650	664千円	166,036	51千円
志木市	3,269	4,147	1,932	6,079	538千円	76,200	43千円
守谷市	4,864	4,131	1,913	6,044	805千円	70,025	69千円

(出所)小中学生の人数:令和6年5月1日時点・埼玉県公表、令和6年度決算資料を元に作成

《守谷市の英語教育への取組み》

- 1 小中学校9年間を通じたカリキュラム教育課程特例校(小1から週1hの英語授業)
- 2 教室以外でも英語に触れる環境づくり
ALT配置強化、1人1台iPad(学びの一体化)
- 3 学校以外で英語に親しむ機会の提供
キャンプ、英検受験料補助、姉妹都市交流

成果 中学卒業段階の英検3級程度
英検3級取得率:55.5%(全国25.1%)

- | | | |
|-----------|-------------------|---------------------|
| 提案 | 1 先進英語教育の導入 | 2 姉妹都市との交流活性化 |
| | 3 インターナショナルスクール誘致 | 4 米軍アンテナ基地返還後の国際拠点化 |

5. 学校生活 — 家庭ニーズの集約と対応 —

子どもの声に加えて、「**保護者の声**」を集める仕組みはないの？

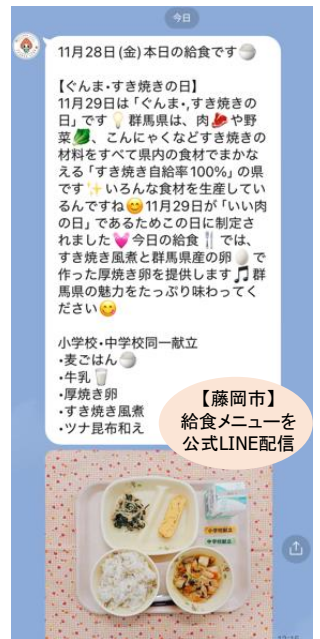
(1) 和光市における「家庭の声」を集める仕組み

- 1 の策定を目的としたアンケート調査を実施(令和5・6年)
《対象》若者、中学1年生、小学4年生、未就学児の保護者、妊婦
- 2 の枠組みで、保護者と子どもの意見を集約(毎年)

(2) 具体的なニーズと対応案

- 給食メニューが電子化されて、正直見なくなってしまった。夕飯に を出したら「給食も だったよ！」と言われて反省
- 日曜夜「給食着出すの忘れてた！」と言われて、大慌てで洗って乾かして、朝アイロン…給食着のアイロンって何とかならない？
- 学校指定品ってどうやって決まるの？
いっどんなものが必要か分からず、買えない、捨てられない

提案 保護者アンケート実施 **LINE** 公式LINEアンケート機能の活用も



6. 交通安全 — 自転車交通反則通告制度「青切符」への対応 —

来年4月に**自転車反則**を取締まる「**青切符**」が始まるらしい…子ども達はどうなるの？

(1) 自転車「青切符」の主な反則金

携帯電話使用等	12,000円	横断歩行者妨害等	6,000円
信号無視	6,000円	傘さし運転	5,000円
通行区分違反	6,000円	一時不停止	5,000円

16歳未満の違反者は青切符対象外、重大な違反は刑事罰の対象

(2) 市内自転車人身事故発生状況

	'20	'21	'22	'23	'24	'25
負傷	55人	69人	72人	53人	56人	人
死亡	1人	1人	0人	0人	0人	人

(出所)統計わこうを元に作成

(3) 和光市の啓発活動計画 (中学生・高校生・一般)

《Memo》

市内では「自転車指導啓発重点地区・路線」に 地区・ 通りが選定されている

(4) 自転車道・専用通行帯・矢羽根レーンとは

自転車道	緑石やガードレールで構造的に分離された道路。原則、自転車はここを通行しなければならず、自転車以外の車両(車・バイク等)は通行できない。	
自転車専用通行帯「自転車レーン」	道路標識や道路標示により普通自転車専用の通行区分が指定された部分。青色の帯などで示され、「自転車専用」の標識が設置。	
矢羽根型の路面標示「自転車ナビライン」「自転車ナビマーク」	矢羽根型の路面表示などによって示される車道混在の自転車通行空間。自転車は矢印の向きに通行する。自転車以外の車両(車・バイク等)の通行も可能だが、通行する際は自転車に注意。	

- | | | |
|-----------|---------------------|----------------------|
| 提案 | 1 地域・学校・警察と連携した啓発活動 | 2 自転車レーン、ナビライン・マーク整備 |
|-----------|---------------------|----------------------|